

来月の消費予報

物価高などの影響で大型連休への意欲は伸び悩み、 5月の消費意欲指数は過去5年の同月最低値に

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20～69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。

※4月3-7日に調査(詳細はP5)

2025年5月の消費意欲指数は44.1点。前月比で-2.5pt、前年比でも-2.9ptと、ともに低下しました。

5月の消費意欲指数



【前月比】

-2.5 ポイント

【前年比】

-2.9 ポイント

■：前月比/前年比で上昇 ■：前月比/前年比で下降

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(5月)の消費意欲は何点くらいですか?」と質問。

カテゴリー別 消費意向

【前月比】



【前年比】



★ UP：前月比/前年比で20人以上増加 ● DOWN：前月比/前年比で20人以上減少

「来月(5月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスがありますか?」という質問に「ある」と回答した人により、具体的に「買いたいモノ・利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月/前年と比較して作成。

5月のポイント

Point1 物価高に加え世界的な経済不安もあり、大型連休への意欲高まらず

例年5月の消費意欲指数は、大型連休があるものの4月からあまり変化のない月です。しかし、今年は前月比で-2.5pt、前年比でも-2.9ptとともに低下し、過去5年間の同月最低値(直近4ヵ月連続)となっています。

消費意欲指数の理由(自由回答)をみると、前月と比べて消費にポジティブな回答(4月359件→5月334件)、ネガティブな回答(4月846件→5月857件)はともにほぼ横ばいとなりました。具体的には、ポジティブな回答で、「大型連休がある(4月5件→5月56件)」が増加しましたが、「新生活の準備(4月46件→5月9件)」「春物の服が欲しい(4月33件→5月10件)」が減少しました。ネガティブな回答では、「大型連休のために節約・我慢(4月25件→5月5件)」が減少しています。また、件数自体は少ないですが、「不景気・社会不安・政治不信(4月1件→5月14件)」「国際情勢への不安(4月0件→5月6件)」も増加しています。

前年と比べると、消費にポジティブな回答(24年5月392件→25年5月334件)は減少し、ネガティブな回答(24年5月827件→25年5月857件)はやや増加しました。具体的には、ポジティブな回答で、「大型連休がある(24年5月100件→25年5月56件)」が減少しています。ネガティブな回答では、「金欠・収入減などで余裕がない(24年5月92件→25年5月116件)」がやや増加しました。また、「物価高・値上げ・円安」は、3ヵ月連続で前月から増加を続け(2月88件→3月153件→4月174件→5月185件)、前年比では2倍以上に増加(24年5月85件→25年5月185件)しています。

物価高や世界的な経済不安の影響で、5月特有の大型連休に向けた消費意欲は伸び悩み、例年よりも財布の紐が引き締まる5月となりそうです。

Point2 消費意向は「ファッション」など春支度関連で男性を中心に前月比減

「特に買いたいモノ・利用したいサービスがある」人の割合は25.5%で、前月比で-3.8pt、前年比でも-3.5ptと、ともに大きく低下しました。また、前月比を男女別にみると、男性で-8.1pt、女性で+0.6ptと、特に男性での低下が目立っています。

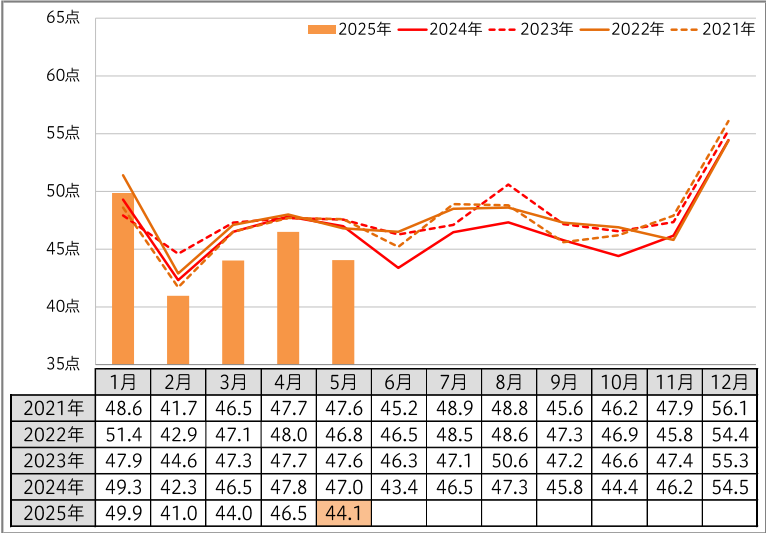
16カテゴリー別の消費意向をみると、前月比では「ファッション」「装飾品」「スマートフォン・携帯電話」「家電・AV」の4カテゴリーで20件以上減少しました。男性では「ファッション」「食品」などのカテゴリーで落ち込みが目立ちます。前年比では「日用品」で20件以上増加し、「ファッション」で20件以上減少しました。5月は、男性を中心に春物や新生活関連など幅広いカテゴリーで消費意向が落ち着いた月となりそうです。

消費意欲指数

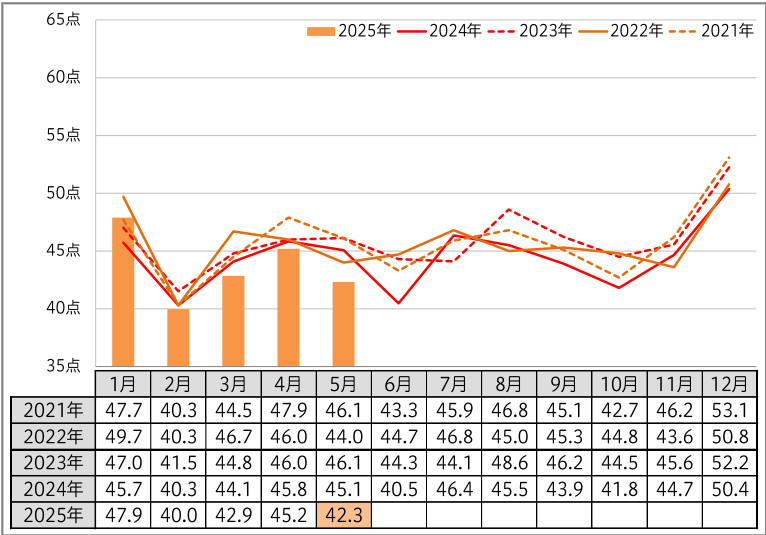
■ 時系列グラフ

Q. 消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(5月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

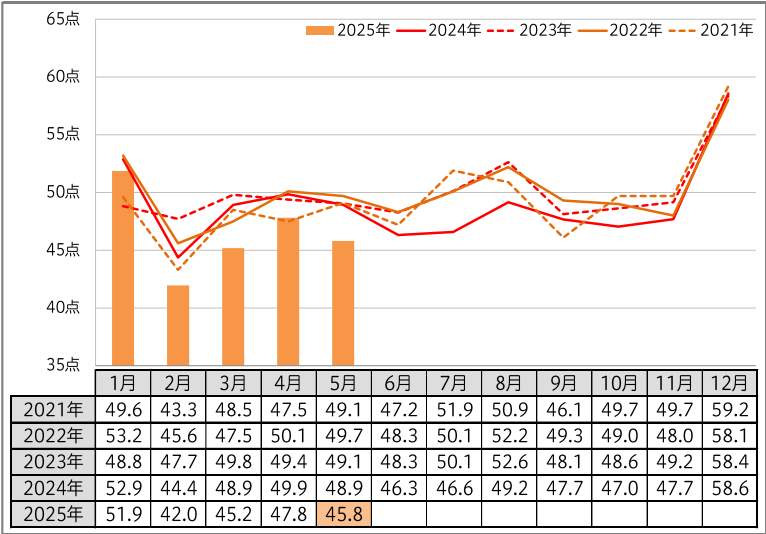
【全体】



【男性】



【女性】



消費意欲指数

性別/年代別比較

							(pt)	
							25年5月比較	
	24年12月	25年1月	25年2月	25年3月	25年4月	25年5月	前月比	前年比
全体	54.5	49.9	41.0	44.0	46.5	44.1	-2.5	-2.9
男性	50.4	47.9	40.0	42.9	45.2	42.3	-2.9	-2.7
女性	58.6	51.9	42.0	45.2	47.8	45.8	-2.0	-3.1
20代	56.8	55.6	44.9	46.3	48.8	45.9	-2.8	-5.4
30代	56.6	53.0	42.7	42.7	47.1	45.9	-1.2	+0.5
40代	54.1	50.7	37.8	43.5	47.4	42.8	-4.6	-5.8
50代	53.4	45.3	38.0	44.0	43.2	41.9	-1.3	-1.6
60代	52.0	46.6	43.5	44.0	47.1	45.0	-2.1	-2.2

※調査では小数第2位まで集計していますが、本稿は小数第1位まで(小数第2位を四捨五入)を表示しているため、点数差は見た目の数値と異なる場合があります。

+3pt以上の増加
-3pt以上の減少

消費意欲指数の理由(抜粋)

Q.(消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声 ～消費意欲指数の理由～【大型連休がある】> ※GW＝ゴールデンウィーク、大型連休

- ・春になったばかりだしGWにアウトレットなどで買いものをする機会が多いから(80点・男性29歳・愛知県)
- ・GWがあるので買いものに出かけたい(70点・男性33歳・東京都)
- ・GWがあるので、どこかへ遊びに行ってもものを買っても良いかなという気持ちになったため(70点・男性47歳・愛知県)
- ・GW中に旅行に行きたいため(60点・男性59歳・東京都)
- ・GWに孫が、来るので何か買ってあげたい(50点・男性62歳・大阪府)

- ・GWがあり、出かける回数が増えたりするので。お出かけ先での買いもの、体験など消費意欲をかき立てる誘惑がたくさんありそうだから。暖かく気候が良いから(80点・女性28歳・大阪府)
- ・GWがあるので、家族で出かけたい。自分の趣味の時間も取りたいので、ハンドメイド資材を購入したいと思っている(90点・女性36歳・愛知県)
- ・GWがあり仕事が休みのため、どこへ出かけるわけでもなくても出費が増える。また気温も急に暖くなり、新しい衣類が必要になる(80点・女性45歳・東京都)
- ・GWがあり、宿泊をとまなう旅行に行く計画があるので、普段よりお金を使いたい(60点・女性57歳・東京都)
- ・節約は普段から心がけているが、GW中、会食や外出が増えると思うから(60点・女性66歳・愛知県)

<生活者の声 ～消費意欲指数の理由～【物価高・値上げ・円安】>

- ・とにかく物価が高くて低消費生活になったため(0点・男性26歳・埼玉県)
- ・物価高により値段が上がっていること、また、直近で株価が下落しており不急不要な消費は控えたいと考えているため(30点・男性36歳・埼玉県)
- ・物価高が長期間続いて消費する意欲が長期間薄れているため(20点・男性49歳・大阪府)
- ・欲しいものなどありますが、今は、物価高騰などで節約しないといけないので、我慢しないと、と思っています(30点・男性56歳・愛知県)
- ・値上げがひどい(10点・男性61歳・大阪府)

- ・値上げの嵐(30点・女性27歳・大阪府)
- ・食品の値上げや飲食店の値上げが増加していて、より一層消費意欲がなくなった(20点・女性31歳・大阪府)
- ・値上げラッシュのため。夏に旅行いくため、節約したい(10点・女性44歳・神奈川県)
- ・休日は、たくさんあるが、買いものは、物価高だから、避けている(20点・女性56歳・愛知県)
- ・物価高がすごすぎて、買えるものが少なくなったから(30点・女性62歳・愛知県)

()内点数:消費意欲指数

特に買いたいモノ・サービス

■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q. あなたが来月(5月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2025年5月(%)	前月比(pt)	前年比(pt)
全体	25.5	-3.8	-3.5
男性	22.1	-8.1	-3.9
女性	28.9	+0.6	-3.1

■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q. 特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

【全体】(382人)

参考: 男性(167人)

参考: 女性(215人)

順位	カテゴリー	5月 (人数)	前月比	前年比
1	食品	196	-15	+13
2	ファッション	186	-29	-27
3	旅行	184	+19	- 8
4	外食	179	- 9	+ 5
5	飲料	142	- 8	+ 2
6	レジャー	115	- 7	- 2
7	日用品	107	+15	+26
8	書籍・エンタメ	106	- 2	-19
8	理美容	106	+ 3	+ 7
10	化粧品	100	- 2	- 8
11	家電・A V	66	-22	-10
12	パソコン・タブレット・周辺機器	54	- 1	+ 5
13	インテリア用品	53	-13	+ 5
14	装飾品	45	-24	- 7
15	スマートフォン・携帯電話	42	-24	+ 6
16	車・バイク	37	-13	+ 7

順位	カテゴリー	5月 (人数)	前月比	前年比
1	旅行	92	+ 4	±0
2	食品	76	-31	-11
3	外食	68	-16	- 5
4	ファッション	61	-35	-18
5	飲料	59	-28	-15
6	書籍・エンタメ	50	-15	- 7
6	レジャー	50	-12	- 1
8	パソコン・タブレット・周辺機器	36	-10	- 6
9	日用品	32	- 8	+ 1
10	家電・A V	31	-26	-15
11	理美容	30	-10	+ 2
12	車・バイク	28	-13	±0
13	スマートフォン・携帯電話	26	-22	- 1
14	インテリア用品	22	- 6	+ 1
15	化粧品	14	- 4	- 6
15	装飾品	14	-21	- 4

順位	カテゴリー	5月 (人数)	前月比	前年比
1	ファッション	125	+ 6	- 9
2	食品	120	+16	+24
3	外食	111	+ 7	+10
4	旅行	92	+15	- 8
5	化粧品	86	+ 2	- 2
6	飲料	83	+20	+17
7	理美容	76	+13	+ 5
8	日用品	75	+23	+25
9	レジャー	65	+ 5	- 1
10	書籍・エンタメ	56	+13	-12
11	家電・A V	35	+ 4	+ 5
12	装飾品	31	- 3	- 3
12	インテリア用品	31	- 7	+ 4
14	パソコン・タブレット・周辺機器	18	+ 9	+11
15	スマートフォン・携帯電話	16	- 2	+ 7
16	車・バイク	9	±0	+ 7

<全体にのみ下記基準で色付け>

- 前月比/前年比で20人以上増加
- 前月比/前年比で20人以上減少

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

調査概要

■ 質問項目(質問文)

[消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(5月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

[特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(5月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

調査概要 生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。

調査地域 ①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏

調査対象者 20～69歳の男女

対象者割付 調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付

調査人数 合計1,500人

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	125	139	167	190	135	756
女性	123	134	163	188	136	744
合計	248	273	330	378	271	1,500

調査方法 インターネット調査

調査時期 2025年4月3日(木)～7日(月) (2012年5月から調査開始/毎月上旬に実査)

調査機関 QO株式会社

<備考>

・「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

問い合わせ先 博報堂生活総合研究所(近藤・加藤) seikatsusoken.info@hakuholdo.co.jp
株式会社博報堂 広報室(成田・白川) koho.mail@hakuholdo.co.jp

データ公開 本調査のデータは、生活総研のホームページ(<https://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2025-05/>)からダウンロードしていただけます。